

秋田県大館市 (所在地: 秋田県大館市)

事業名

大館市「障がい者の生涯学習」推進事業

事業の趣旨・目的

- ・学校卒業後における社会教育施設を活用した生涯学習機会の拡大を促進する。
- ・障がい者が求める生涯学習講座等を展開する。
- ・ボランティア登録を継続することにより、障害理解を深化させ心のバリアフリーや合理的配慮を学び、共生社会の実現へつなげる。
- ・市民への障害理解や関係者の学び合いを促進するとともに、支援者の育成と障がい者の学びの場の拡大を目指す。

主な対象

- ・障がい者本人 (身体・知的・精神・発達ほか)、家族、支援者、関係者、興味のある方 (一般市民) など

活動分野

- ・音楽/スポーツ/普及啓発/その他

事業実施体制・連携先

【生涯学習連携協議会の設置】

【コーディネーターの配置】

【連携先】

庁内連携 (福祉課、スポーツ振興課、スポーツコミッション、中央・地区公民館)、市立図書館、比内支援学校、市内高等学校 (3校)、社会福祉協議会、市内障害者支援施設 (6施設)、スポーツ協会、ほくしか鹿鳴ホール

【ボランティア】

障がい者サポーター養成講座受講者ボランティア登録者数
(R5年度26人、R6年度22人、R7年度2人、計50人)



事業の取組内容・活動の様子・その他

【生涯学習連携協議会の開催 (3回)】 (参加人数)

- 7月16日 (水) 第1回生涯学習連携協議会 (23人)
- 10月15日 (水) 第2回生涯学習連携協議会 (20人)
- 1月28日 (水) 第3回生涯学習連携協議会 (19人)

【生涯学習プログラムの実績 (5回)】 (参加人数)

- 9月7日 (日) クレープづくり&スポーツを楽しもう (19人うち障がい者5人)
- 10月26日 (日) カラオケ・スポーツ・ボードゲーム (35人うち障がい者15人)
- ☆ 11月22日 (土) eスポーツ体験会 (50人うち障がい者4人)
- 12月14日 (日) なんでも発表会 (197人うち障がい者25人)
- 1月18日 (日) ケヤキの木でカスタネットをつくろう&音楽で遊ぼう♪ (19人うち障がい者2人)

【障がい者の活動を広げる取り組み】

- ☆東京2025デフリンピック応援デフバスケットボール体験会
- ☆アクティブチャレンジ (スポーツ体験、健康チェック、活動紹介コーナー)

○はちくんオープン (ポッチャ)

○みんなでスポーツの会

【みんなのアート展の開催】

- 地区公民館 (上川沿、真中、比内、田代)
- ★いとく大館ショッピングセンター、イオンスーパーセンター大館店
- ★共に学び、生きる共生社会コンファレンスinおおだて



市ホームページ

【なんでも発表会】

○12月14日 (日) ほくしか鹿鳴ホール (197人うち障がい者25人)

【共に学び、生きる共生社会コンファレンスinおおだて】

☆12月14日 (日) ほくしか鹿鳴ホール (94人うち障がい者4人)

【成果】

- ・生涯学習講座にのべ316人が参加した。参加した障がい者は、講師、ボランティア、一般参加者、スタッフとコミュニケーションを図りながら楽しく活動できた。
 - ・障がい者の活動を広げる取り組みでは、はちくんオープンのほか新たなイベントを周知し障害の有無に関わらず交流しながら活動を広げる良い機会となった。
 - ・みんなのアート展は、4地区公民館に加え新たに商業施設で開催し障がい者が制作した作品をより多くの市民の方々の目に触れてもらうことにより障がい者の自信へとつながった。
 - ・「なんでも発表会」の運営には、連携協議会委員をはじめ子どもハローワークの小・中学生、高校生や一般ボランティアなど多くの方々が関わっており、障がい者理解の深化と共生社会への実現につながっている。
 - ・「共に学び、生きる共生社会コンファレンスinおおだて」は、障がい者の学びの成果発表や学びの場づくりなど障がい者の生涯学習に関する実践交流や研究協議等を行い、当市の事業取組の周知、障害理解の促進、教育や福祉など分野を超えた連携体制の構築と推進を図ることができた。
- 【課題】
- ・社会教育施設における障がい者が参加できる講座企画
 - ・ボランティアの活用

○継続 ★拡大 ☆新規



©大館市